



南総第1067-1号

平成27年10月28日

南風原町議会議長

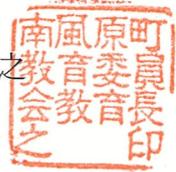
宮 城 清 政 殿

南風原町長

城 間 俊 安

南風原町教育長

赤 嶺 正 之



第4回南風原町議会報告会における要望書の回答について

平成27年9月8日付け、南議第317号にて要望の提出がありました標記の件について、下記のとおり報告致します。

記

1 子どもの保育環境改善のため保育士、幼稚園教諭の人員確保を要望する。

A：平成27年3月に策定した南風原町子ども・子育て支援事業計画の「第5章支援対策 2. 教育・保育等の質の向上 (2) 人材の確保の推進 (P78)」で掲げている事項を推進していきます。

2 給食センターとJAが提携し農家に学校給食に必要な作物の年間栽培計画を立て農家の所得向上につながるような仕組みづくりに取り組むことを要望する。

A：本町の学校給食での地産地消の取り組みについては、JAを通して、町内産の冬瓜、キャベツ、青ネギ、ナス、へちま、ゴーヤー、かぼちゃ、トマト、ブロッコリーなどを使用しています。

このように、学校給食で提供する際には、数量の確保が必須となることから、今後も、JAと連携し地産地消に取り組んでまいります。

3 各字・自治会の公民館等は地域の避難所としての位置付けもある。老朽化等による改修などについては、各自治会と調整を密に行うことを要望する。

A：自治会公民館改修につきましては、「南風原町内の自治会の公民館等整備事業基準要綱」「南風原町内の自治会の公民館建設事業に関する補助金交付規定」その他、有利な補助制度等を活用して対応してまいります。

4 J Aのいきいき農園は、希望者が多く不足している。農業に関心のある方は多いので遊休地をJ Aがまとめて借りて、農家を増やすことで品目も増えファーマーズも盛り上がるのではないかと。行政がJ Aと連携して取り組むことを要望する。

A：いきいき農園を増やすことについて、町とJ Aがどのように連携して取り組んで行くか今後協議を進めていきます。

5 宮平地内の国場川改修工事において、台風等の警報解除後に平常時の授業が行われることになった際、現場に警備員が配置されていなかったという。子どもたちの通学路の安全確保のため警報等解除後は速やかに警備員を配置することを要望する。

A：国場川改修工事の所管である沖縄県南部土木事務所へ台風等における警報解除後に速やかに警備員の配置を行うよう要請を行ってまいります。